

事業概要

**コンソーシアム名：** 郡山観光運輸株式会社振込サービス連携コンソーシアム

**事業概要：** 毎月発生する振込業務に関して振込に係るデータ入力時間（ATM/ネットバンクによる振込情報の入力や窓口による振込手続き）の削減を通じて業務効率化を図る

**【取組地域】**

・福島県郡山市・地域

**【対象業種】**

・運輸業・道路旅客運送分野

**【対象業務】**

・振込依頼業務等

コンソーシアム構成員

**幹事者：**  
郡山観光運輸株式会社

**ITハンダー等：**  
株式会社WillArk

**ユーザ企業：**  
郡山観光運輸株式会社

現状の業務課題

中小企業において振込業務（総合振込/給与・賞与振込）は毎月必ず発生する業務であるにも関わらず、単純作業だが時間の取られる業務となっている。また従業員に通帳等を渡すことは現預金の管理の面（横領等の観点）からもリスクである。更に、振込の支払情報としては、請求書を紙で管理している場合も多く、決算や確定申告などの業務の労働生産性の低下を招いている。

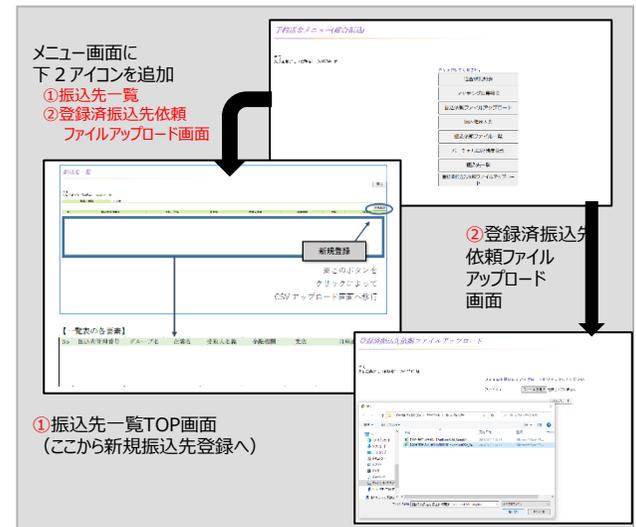
連携させるITツール

**振込エージェントサービスWebシステム：**  
振込データの承認および銀行口座への支払  
**振込帳票作成ツール**

主な取組内容

上記の課題を受け、コンソーシアム内にて問題点の洗い出しと具体的に連携を行ったら良い部分の検討を行った。その結果として、振込帳票作成ツールの一部機能についてプログラムモジュールを抜き出し、振込エージェントサービスWebシステム内に組み込むことで2システムの連携を図るという方法を提案いただき、その方法にて効率化を図れる形を模索した。

コンソーシアム内にて要件定義の結果、「振込エージェントサービスWebシステム」内に振込先の登録機能ならびに登録済み振込先データを利用して簡易的な振込依頼を行える機能を追加。これまで振込案件が発生するたびに、振込帳票作成ツールに全ての情報を入力しアップロードを行っていたが、新機能を利用しあらかじめ主要振込先を登録しておくことで登録済みの振込先に対しては簡易データ（振込日と金額情報のみをその都度上書きしたもの）をアップロードするのみという形に簡略化された。



次年度以降の展望

本事業では、1社だけの取り組みだったが、本事業での実績をもとに今後は商工会との協力関係の下、他の中小企業やユーザ企業グループ内の企業へも展開できればと考えている。ユーザ企業グループ内の取り組みとしては、振込業務などのバックオフィス業務を集約することを模索し、必要に応じて機能提供の拡充し、グループ企業間の業務効率化を可能を目指したい。

定量的な成果目標

**①労働生産性（事業終了後）**

1年後：513.97、2年後：528.94、3年後543.91

**②時間数の削減率・向上率（事業終了後）**

1年後：270分、2年後：240分、3年後210分

# 毎回の振込先情報入力の手間が省かれることにより、帳票作成にかかる時間的負荷が軽減され、全社ベースでは3%（1年後）の生産性向上が見込める。

## ITツールの連携による生産性向上の取組(アフター)

